

河 整 第 1 6 6 2 号

令 和 0 6 年 1 1 月 1 5 日

国土交通大臣 殿

大阪府知事

社会資本総合整備計画について

「社会資本整備総合交付金に係る計画等について」第1第1項に基づき、別添のとおり社会資本総合整備計画を取りまとめたので提出する。

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

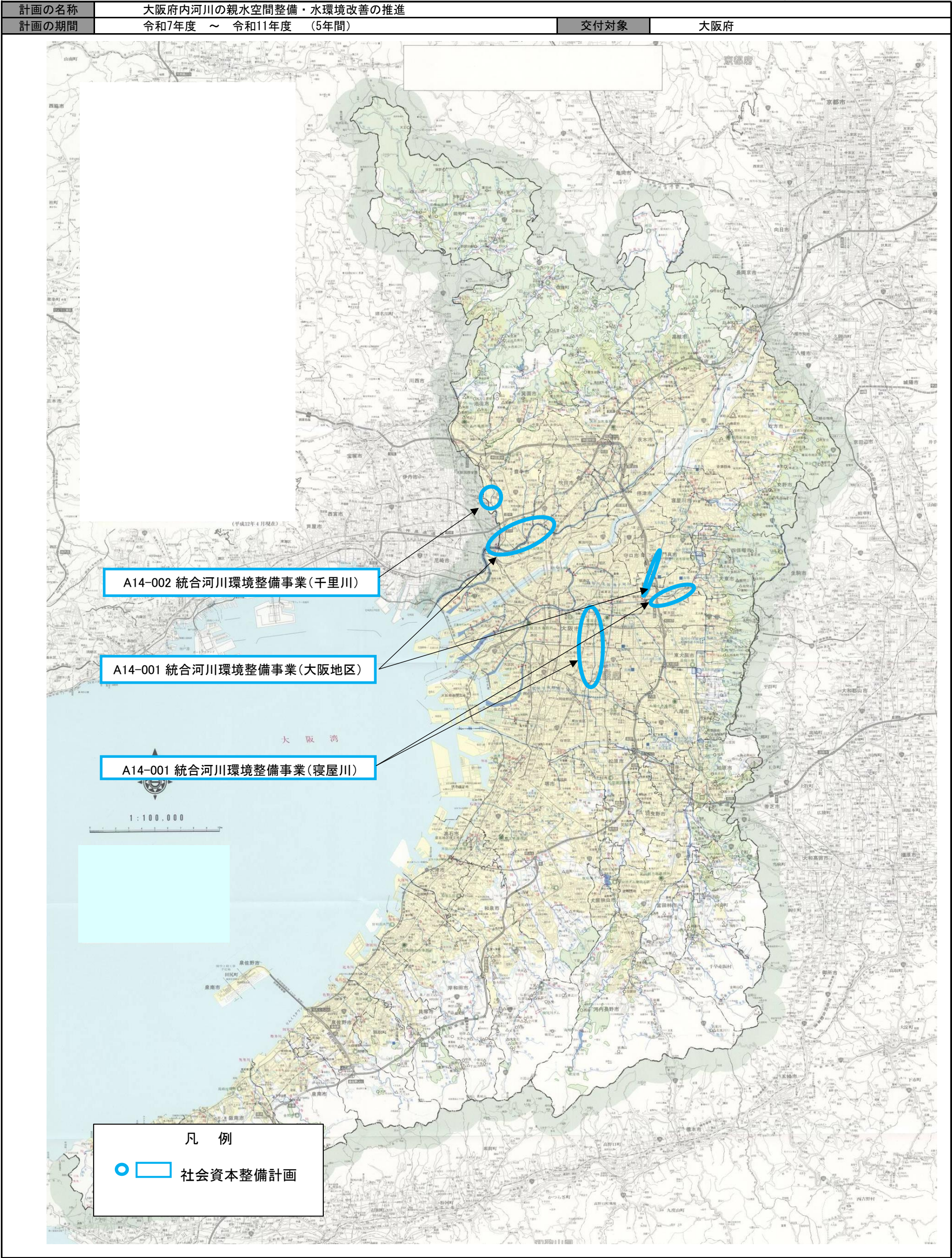
令和06年11月15日

計画の名称	大阪府内河川の親水空間整備・水環境改善の推進													
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	大阪府													
計画の目標	地域の貴重なオープンスペースである河川空間において、府民が水辺に親しむことのできる水辺環境を創出するため、親水施設等の整備を推進するとともに、河川の状況にあわせた水質改善対策を実施することにより、良好な市街地の形成を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		2,650	A	2,650	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初		R11末
1	非かんがい期における寝屋川流域河川の水質浄化全観測地点（16箇所）の各項目の達成値：BOD 干潮域5mg/L以下・その他3mg/L以下、DO 5mg/L以上、SS 10mg/L以下			
	非かんがい期における寝屋川流域河川の水質浄化	14箇所	箇所	16箇所
	全観測地点におけるBOD目標値（干潮域 5mg/L以下、その他3mg/L以下）達成 目標値を達成した観測地点数/全観測地点数			
2	ダイオキシン類の汚染のある府管理河川において8箇所の汚染エリアのうち、3箇所での除去対策完了			
	ダイオキシン類の汚染のある府管理河川において、各汚染エリアのうち除去対策完了エリア数	5箇所	箇所	8箇所
	除去対策が完了したエリア数/除去対策が必要なエリア数			
3	豊中市のかわまちづくり計画に記載された河川の親水空間整備等の延長を0mから200mに増加させる。			
	豊中市のかわまちづくり計画に記載された河川の親水空間整備等の延長	0m	m	200m
	親水空間整備等の延長			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市水環境整備事業	A14-001	都市水	一般	大阪府	直接	大阪府	統合河 川環境 （ 1 ）	-	統合河川環境整備事業（ 寝屋川、大阪地区）	浄化浚渫等	大阪市、大東市 、東大阪市、門 真市、豊中市ほ か	■	■	■	■	■	2,000		-	
	A14-002	都市水	一般	大阪府	直接	大阪府	統合河 川環境 （ 2 ）	-	統合河川環境整備事業（ 千里川）	親水空間整備	豊中市	■	■	■	■	■	650		-	
											小計							2,650		
											合計							2,650		



事前評価チェックシート

計画の名称： 大阪府内河川の親水空間整備・水環境改善の推進

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 緊急性が高い課題に取り組む内容となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が市民にとって分かりやすい内容となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 効率的な事業推進が図られる事業構成となっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 事業実施のための環境整備が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 事業実施に当り、地域住民等との間で合意形成がなされている。	○